ながさきに新たな風を吹かせる挑戦びと、 "トライ人"を紹介するコーナー。 若者からベテラン、 輝くみなさんの挑戦ストーリーとは!?

発覚! トライム

『長崎の子どもたちに夢を与える』挑戦

ジャズピアニスト・作曲家・プロデューサー 平戸 祐介さん

トライ年表

1978年

・4歳でピアノを始める

1987年

・中学生でコンサート主催

1990年

・高校生で海外のイベン

トの最優秀賞を受賞

1993年

・ニューヨークの大学に入学

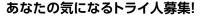
1999年

•帰国

2023年12月

·NAGASAKI ČITÝ JAŽŽ

▼ 初開催



市内で新たな一歩を踏み出す人、または挑 戦を支える「トライ人」を募集しています。 自薦・他薦は問いません。 市ホームページか はがきでご応募ください。





いで、FM長崎でレギュラー番組を持ったり、 ツを教わるなど、おちゃめな一面もあります。 して計6カ所で開催し、さらに盛り上がりまし はアミュプラザ長崎かもめ広場をメイン会場と 和5年には音楽イベント「NAGASAKI C ます。また、高校生の息子にSNSの投稿の いそう。休みの日は読書をしたり、いろんなジャ ます。良いアイデアは入浴中に浮かぶことが多 とうの言葉で疲れが吹き飛んだ。市民に愛され た。「開催にはたくさんの壁があったが、ありが 長崎新聞にコラムを連載したりしています。 ソルの音楽を聴いたりして過ごしていると言い 平戸さんは1 番集中できる朝に作曲をしてい 近年は長崎に恩返しをしていきたいという思 JAZZ」を開催し、 大盛況でした。

失敗を恐れない気持ち

を出したりと活躍しています。

国内外のアーティストと共演したり、

アルバ

在学中も数々の賞を受賞。平成1年に帰国し、

た。ここで世界のレベルを知ったと言います。

平戸さんはこれまでたくさん失敗を経験し、今があると言いま す。昨年の「NAGASAKI CITY JAZZ」には学生も出演。「披露 する機会があると格段に上達する。失敗も経験しながら成長し てほしいので、今後も機会を作っていきたい」と語ります。



親がジャズ喫茶を経営、母親はピアノ教室をし

世界で活躍する本市出身の平戸祐介さん。

ていて、身近に音楽がある環境で育ちました。

演奏を披露していました。高校生の時はニュー

には自身が企画したコンサートで地域の方々に――平戸さんは 4 歳でピアノを始め、中学生の時

ク・ニュースクール大学のジャズ科に入学しま 秀賞を獲得。両親の後押しがあり、ニューヨー ヨーク・マンハッタン音楽院のイベントで最優 ジャズで長崎を盛り上げていきたい

不可欠な ものはう

「挑戦」に

くっていきたいそう。ぜひジャズを聞いてみて

く機会を提供して、

視野を広げるきっかけをつ

るイベントにしていきたい」と語っていました。

今後も、長崎の子どもたちにプロの演奏を間